

# パンタナール通信

一般社団法人 南北米福地開発協会 会報

2024年4月1日 247号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



海軍派出所前の道路の路肩が崩落。1月1日



上の写真の崩落個所をしっかりと修復しました。



## 道

レダの道  
レダへの道

養豚場への道。雨季はしばしば道路が川のようになります。12月31日



自力脱出ができなければ他力での救出になります。1月23日。



救出動画

レダ周辺の道路。こうなると、もはや自力では脱出できません。

## レダの道路、弱点は雨による軟化

【レダ在住チャパボラ四期生、黒田君より】  
今回はレダの道路事情について、現状と今後の展望とを皆さんにお伝えしたいと思えます。まず皆さんにとって、道とはどのような存在だと認識していますか？ 私にとって、道は人と人、そして人と物をつなぐものでもあります、この人類社会の発展にとって不可欠なものです。当然このレダでも、道路は発展のためになくてはなりません。

1999年に初期開拓者たちがレダに入植する以前、この地は旧所有者によって、牧場として使われていました。牛と馬は道がなくても歩けます。牛の搬出はバラグアイ川で行っていました。それで、建設と維持とに大きな費用と労力を要する道路は、ごく簡単なものしかありませんでした。

レダ開拓が始まると、中田実前所長を中心に、トラクターを扱える従業員が道路を整備していき、コンクリートやアスファルトではなく、盛り土をして固めた未舗装道路(ダート)です。

レダを含むチャコ地域の地面は粘土質で、長時間雨が降ると、道路がぬかるみ、完全に乾くまで何日もかかることが普通です。ひどい場合は道路が崩れてしまうこともあります。盛り土をするのは排水のためであり、道路わきには排水を流すための水路を確保しておかねばなりません。

道路に限らず、農地でも、放牧地でも、生活地でも、粘土の地面は、乾くとレンガのように固くなりますが、多量の水を含むと軟化してぬかるみます。そうになると、歩くのも大変であり、四輪駆動車であっても走行できない時があります。

これはレダ基地だけでなく、周辺の道路も事情は同じです。幹線道路などを大型トラックが通行すると大きな轍ができてしまい、直すのが非常に大変になります。豊水期には、大小の車両が道にはまって立往生したり、転倒、転落することが珍しくありません。レダの外からレダに通じるための道路にも課題が多くあるのです。このように、道路の建設も維持管理も難しい環境ですが、そんな中で私たちは活動しています。(次面につづく)



雨上がりのレダ。湿っていますが、灼熱の太陽が土を乾かしていきます。



公館の花壇。草木の生長がすさまじい。2月3日



ピラニアの刺身(上)と焼きパクー。



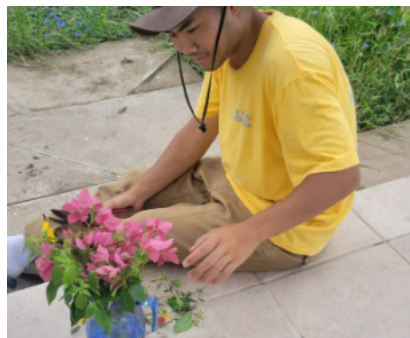
レダプロジェクト提唱者文先生夫妻の誕生日を祝いました。大元勘治さん撮影。2月15日



おはじきでママとお遊び。島田家の2姉妹。2月2日



ハイビスカス、ブーゲンビリア、ほか。



内務体験です。右手に剪定バサミ。



ツアーメンバーたちを歓迎する催しが始まります。3月1日夕



レダプロジェクト体験ツアー第4陣が到着。2月29日午後9時半。

**レダの道路**(一面よりつづく)

現在私たちは、雨が降った日には基本的に車を出さずに作業を行います。また、長時間雨が降った場合は作業を中止しています。その後1日か2日ほど道路の乾燥状態を確認して、車を使うかどうかを決めます。特に雨季は非常に多く雨が降るので何日も作業ができないことが多いです。

レダが理想としている道路の姿として、私たちは日本のようにコンクリートやアスファルトの道路を造っていかうとは考えていません。レダはどこまでも自然と共存した社会をつくっていきたくて考えており、自然にも優しい素材を使った道路を整備したいと考えています。またレダ基地全域にというのではなく、最低限の車道と歩道をつくり、それ以外は自然のままにしたいと考えています。

私たちのこのレダは、まだまだ発展途上にあります。ですからこの地で貢献したい方、今回の記事内容で言えば土木、道路の専門知識を持った方も、またそれ以外の方でも「このレダで貢献したい」と思っている方はぜひ私たちと共に神様が願う福地を創っていきましょう。



# レダで働く人々

山崎茂章(やまさきしげあき)さん・レダに来られる前は、30年以上日本の電気メーカで照明器具などの開発の仕事をしてきました。勤め先の早期退職制度を利用され、去る2022年7月、レダに来られました。3人の子供の父親です。みな学校が終わっていることもあり、家族からも応援され、ここレダに来ているとのこと。そんな山崎さんが約1年半レダに住み、働いて感じていること、悩み、喜び、豊富、夢などを聞いてみました！(チャパボラ生、木塚)



## 第三の人生を過ごす場所

**Q** レダを知ったきっかけ、来られた経緯を。  
**A** 1999年のジャルジンププロジェクトの時から興味を持っていました。でも仕事や子供を3人抱えていたことや、親の面倒をみないといけないことなどを考えると、すぐには行けませんでした。それでも定年後には行きたいとずっと思っていました。



山崎さんは、ここできれいな水を作ります。無くなっているところを、自分で大きな課題が、子供も学校が終わっているの、大きいので、親子として逆に見せることで、

子供たちの人生に対する姿勢にも良い影響を与えられるかなと思いました。ある意味それも教育かな。そして、当然、奥さん、会社、兄弟、子供にも話をしたので、それがびつくりするぐらい反対する人がいなくて、もうこれは、神様から行けと言われているんだなと感じました。正直不安もたくさんありましたが、誰も止めてくれなかったもので、行かざるを得なくなりました。(笑)

**Q** どのような思いで来られたのですか？  
**A** 何より文先生の「レダに地上天国のモデルを作ろう」という話に共鳴していました。またパンタナール通信を読み、今レダを担っている人たちが高齢になっっていることも知っていましたし、各プロジェクト、インフラ関係でも、メンテナンスする人が不足



電線に触れそうな枝を切ります。お関係は電気がいらないので、実際にレダで

どこまで役に立てるかは不安でした。最終的に自分を納得させたのは「もしレダに誰もいなくなったらレダは無くなってしまう。でも誰かがいればレダは維持できる。その誰かにならなれる」という考えです。まあ、何もできなかった時の言い訳です。(笑)

**Q** レダに来て意外だったことは？

**A** 正直、水あたりのようなものはあるだろうと思っていたのですが、全くなかったことにはびっくりしました。あと、建物が予想以上にしっかりしていたこと。台風並みの風が吹くことがあるのですが、建物の中では全く不安なく過ごせます。

**Q** レダに来て大変だったことは？  
**A** 最初来た時に、各プロジェクトを順次体験させていただきました。暑い中、養豚や農業を体験させて

ていただきました。その中で、薪割りを3日間やった時はさすがに大変でした。まあ最初なので、つい頑張りすぎてしまったんですね。

**Q** レダに来てよかったことは？

**A** 所長を含めて皆さん優しいこと。若い人たちや青年と交流できることなどですね。

**Q** 今後のレダとの関わり方は？

**A** レダに居られる限りは居ようと思っています。そして今は世代交代の時期だと思っているので、現シニアの偉業を引き継いで、二世の方々に繋いでいきたいいなと思っています。

**Q** これからの目標をどうぞ。

**A** レダを開拓された方々は70歳をこえ、設備も20年以上使われており、人も設備も世代交代の時期を迎えていると思います。今20年経ってわかってきたこともたくさんあります。次の20年は、そこから学べることを学び、ステップアップしていきたいと思っています。



滝川さん(右)は息子と年代。今までの20年とは違う20年をつくります。今、そのスタート地点にいます。ですので、そういったこと

と一緒に考える人と出会っていききたいです。

**Q** 山崎さんにとってレダはどういうところですか？

**A** 私の奥さんが言った言葉なのですが、「第三の人生を過ごす場所」ですね。

第一の人生は親に仕える人生。

第二の人生は社会に仕える人生(仕事)。

第三の人生は神様に仕える人生。

ということ。ですので、私にとってレダは「第三の人生を過ごす場所」なんです。

**Q** 最後に読者の皆様に伝えたいことを一言。皆さん！まずレダを知ってください！

## レダの電気屋さん 第9回



今は雨季（十一月頃～四月頃）です。草木の成長がとても早くなります。当然ですが、雑草の類も、とても早く伸びます。私は浄水作りの作業も担当してはいますが、浄水設備周りの雑草も刈らなくてはなりません。基本的にレダの敷地内は、従業員が草刈り機やトラクターで草刈りをしてくれるのですが、草刈りが必要とする場所が広く、直ぐには対応できないことがあります。また、狭いところ、細かいところまではやっていただけません。そんな場合は、自分で草刈りをするようになります。

雨季には電線周りの木々の枝にも注意を払わねばなりません。乾季には気にならなかった枝が、雨季にぐっと伸びて電線に当たりそうになったりするのは、木の枝が電線に当たると、風で揺れた木の枝が電線をこすりまわす。そのまま放っておくと、電線の被覆が破れてしまいます。すると電線の中にある銅の部分が露出し、漏電の原因になったり、最悪の場合は断線したりもします。こういう訳で、雨季は雑草を刈ったり、木の枝を切ったりすることも電気屋さんの仕事になります。



電線下の枝払いを完了



ない、他の参加者から招待を受けてください。（山崎茂章）

「山崎@レダ」というライングループで細かな情報を発信しています。※ラインで年齢認証ができます

## トケイソウ 検索

### パラグアイの国花、トケイソウ(時計草)

ウィキペディア日本語版より引用…和名トケイソウは、三つに分裂した雌しべが時計の長針、短針、秒針のように見える、花びらが円形に並んで放射状に配置されて文字盤に見立てられることに由来する。花言葉は「信心」「信仰」「聖なる愛」などとされる。（引用終り）

当会の2024年カレンダーに、2種類のトケイソウの花があることにお気づきになりましたか？大きい方は日本でもよく見る「トケイソウ」、小さい方は「クサトケイソウ」と言います。パラグアイでは、前者を「パシオナリア」または「ブルクージャ」と呼びます。日本では果実をパッションフルーツと呼びますね。英名「Passion Flower」は「キリストの受難の花」の意味です。



トケイソウ



クサトケイソウ

## 第27回ワンデイセミナーのご案内

本年初のパンタナール・ワンデイセミナーを左記の要領で開催いたします。詳細については、当会ホームページ「お知らせ」をご覧ください。

日時…2024年4月6日(土) 午前9時45分～

会場…国立オリンピック記念青少年総合センター、センター棟4階(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

参加費…2000円(青年は1000円)昼食付き

プログラム(予定につき、変更することがあります)

- 次世代の青年を育てるレダ 岩澤春比古所長
- レダプロジェクトの精神と奮闘史 講師未定
- レダプロジェクトの現状と展望 中田欣宏代表理事
- 青年局の報告 藤生輝彦 青年局長
- レダから帰国した青年による体験談

主催…(一社) 南北米福地開発協会

参加お申し込み、お問い合わせは、下記事務局へお願いします。



**一般社団法人 南北米福地開発協会 事務局**

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区 溝口3-11-15 岩崎ビル4F

電話: 044-829-2821 FAX: 044-829-2820

支援金振込口座: ゆうちょ銀行

記号10280 番号61349751 一般社団法人 南北米福地開発協会

e-メール: office@asd-nsa.com

ホームページ: https://asd-nsa.com

Facebook: https://www.facebook.com/ledaproject.jp/

## レダ・プロジェクト紹介用パンフレットPDF版



紹介用パンフレットは、ネットでも入手いただけます。

スマホなどの端末で、または印刷してクリップファイルに入れてどうぞ。



<https://asd-nsa.com/sk/>

## レダのショート動画

- 1.レダツアー-第4陣歓迎会..... 3月1日
- 2.ミツバチと養蜂箱..... 3月2日
- 3.オリ-ブタイランチョウ..... 3月3日
- 4.レダツアー-第4陣釣り大会..... 3月4日

